

兵庫県 次世代産業雇用創造プロジェクト/水素関連産業市場への企業参入支援事業
[平成28年度 第2回：水素産業関連研究会]

水素社会を支える材料とその評価技術 — エラストマーと金属材料 —

主催：(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)
兵庫県次世代産業雇用創造プロジェクト推進協議会

AMPIでは、次世代エネルギーとして期待されている水素を利用した社会の構築に向け、水素産業に関連した基盤技術を理解し、企業参入の促進を図るためのセミナーをシリーズで開催致します。

平成28年度は6回の開催を予定しておりますが、水素ステーションの見学に続き第2回目は水素社会の実現を支える材料技術に焦点を合わせました。

極低温・超高压水素下での金属材料等の評価技術、および水素機器用の高压水素ガスシール等のエラストマー材料の開発に向けた取組みについて紹介します。

日時：平成28年9月2日(金) 14:30～17:00

場所：尼崎商工会議所 7階 702号室 (尼崎市昭和通3丁目96 TEL.06-6411-2251)

(阪神尼崎駅から北へ徒歩5分：<http://www.amacci.or.jp>)

定員：60名

参加費：無料

【講演内容】

『高压水素ガス中での材料評価技術』

14:40 ~ 15:40

日鉄住金テクノロジー(株) 尼崎事業所 材料評価部 主幹 小出 賢一 氏

高压水素ガスに曝された材料の強度や延性が低下する現象は水素脆化と呼ばれ、貯蔵タンクの安全性を低下させます。この脆化現象を克服するには、高压水素ガス中での評価試験が必須となります。本講演では、日鉄住金テクノロジー(株)が保有する試験機を中心に、高压水素ガス中での暴露試験・引張試験・疲労試験による材料評価技術、高压での压力容器の評価技術、拡散性水素の分析について、評価事例を交え紹介いたします。

『水素機器用エラストマー材料』

16:00 ~ 17:00

九州大学大学院 工学研究院 機械工学部門 教授 西村 伸 氏

水素ステーションにおける水素機器用高压水素ガスシールを目的としたゴム配合検討のため、モデル配合ゴム材料の水素特性検討を進めています。高压水素機器の水素シールは高压水素曝露時の水素侵入による気泡発生、体積変化により破壊が発生します。これらの現象を解明し、高压水素ガス水素シール用ゴム材料の配合を検討するため、モデル配合ゴム材料の水素侵入量、体積変化を評価した結果について紹介します。

後援(予定)：兵庫県、尼崎市、姫路市、西宮市、兵庫県立大学産学連携・研究推進機構、尼崎商工会議所、(公財)尼崎地域産業活性化機構、(公財)新産業創造研究機構、(公財)神戸市産業振興財団、(協)尼崎工業会、(一財)明石市産業振興財団

申込み: FAX またはメール(E-mail: monodukuri@ampi.or.jp)

締切: 平成28年8月25日(木)

問合わせ: (一財)近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)

TEL: 06-6412-7736 FAX: 06-6412-8266 HP: <http://www.ampi.or.jp/>

水素社会を支える材料とその評価技術

－ エラストマーと金属材料 －

申込書

AMPI ものづくり支援センター宛 FAX:06-6412-8266

申込日:平成28年 月 日

(繋がらないときは番号の前に 186 を付けてダイヤル下さい)

会社名		住所	
電話番号		E-mail	
FAX 番号			
連絡窓口			
参加 希望者	氏名	所属または役職	